

令和5年度事業報告書

1 概要

新型コロナがようやく落ち着き、インバウンド需要の回復等から国内経済が緩やかに持ち直す一方で、新たに食料品等の物価高騰による個人消費の低下等が表面化してきた。

このような中、畜産関係では、鳥インフル発生に伴う鶏卵価格の一時的な高騰があったものの畜産物価格は依然として低迷し、円安等によって配合飼料価格等が高止まる中で、通常補てんの発動と合せて国による緊急補てん金の交付や県による経営支援対策が実施された。

2 事業実績

1) 配合飼料価格安定対策

(1) 配合飼料価格差補てん事業

ア 契約及び解約、移動実績

年度当初の契約は、123戸・100,435トンであったが、年度途中での肉用牛2戸の廃業により308トンの解約があった。

○契約者及び年間契約数量（当初） (戸、t、%)

区分	令和5年度		令和4年度		対前年比	
	契約者	契約数量	契約者	契約数量	契約者	契約数量
乳用牛	13	2,740	14	2,791	92.9	98.2
肉用牛	89	17,843	86	16,999	103.5	105.0
豚	5	15,472	5	15,424	100.0	100.3
採卵鶏	12	42,200	12	42,208	100.0	100.0
肉用鶏	4	22,180	4	22,860	100.0	97.0
計	123	100,435	121	100,282	101.7	100.2

○四半期別契約実績 (戸、t)

区分		第1四半期	第2四半期	第3四半期	第4四半期	計
R5年4月 1日時点	契約者	123	123	123	123	123
	契約数量	25,005	24,517	25,804	25,109	100,435
年度途中 解約	契約者			2	2	2
	契約数量			154	154	308
年度途中 変更	契約者					0
	契約数量					0
R6年3月 31日時点	契約者	123	123	121	121	121
	契約数量	25,005	24,517	25,650	24,955	100,127

○解約及び契約変更実績

(戸、t)

区分		乳用牛	肉用牛	豚	採卵鶏	肉用鶏	計
廃業	契約者		2				2
	契約数量		308				308
購入取り止め	契約者						0
	契約数量						0
他基金へ移動	契約者						0
	契約数量						0
他基金から移動	契約者						0
	契約数量						0

イ 通常補てん積立金及び別途納付金積立実績

通常補てん積立金の積立は、契約者延べ123戸、対象数量100,127トンで60,076,200円となり、別途納付金の対象はなかった。

(戸、t、円)

区分	通常補てん積立金			別途納付金		
	契約者	対象数量	積立額	契約者	対象数量	納付額
第1四半期	123	25,005	15,003,000			0
第2四半期	123	24,517	14,710,200			0
第3四半期	121	25,650	15,390,000			0
第4四半期	121	24,955	14,973,000			0
計	123	100,127	60,076,200			0

ウ 補てん金交付実績

通常補てん金は、分割交付が継続されるとともに、円安等から第1四半期から第3四半期の間で発動し、令和4年度第2四半期以降の分割分と合わせて272,122,906円が交付された。

また、配合飼料価格の高止まりによる国の緊急特別対策が、第1四半期から第3四半期の間で実施され、緊急補てん金123,446,524円が交付された。

(戸、kg、円/t、円)

区分	種類	対象者	対象数量	補てん金単価	補てん額	通常・異常・緊急補てん金合計
第1四半期	通常(R4第2四半期継続)	116	22,820,368	1,363	31,104,126	166,205,566
	通常(R4第3四半期継続)	116	24,411,393	1,813	44,257,830	
	通常(R5第1四半期継続)	119	23,419,350	1,059	24,801,063	
	異常	0	0	0	0	
	緊急補てん金	119	23,419,350	2,820	66,042,547	

第2 四半期	通常(R4 第3 四半期継続)	114	24,267,893	1,813	43,997,665	136,648,260
	通常(R4 第3 四半期精算)	2	143,500	1,813	260,165	
	通常(R5 第1 四半期継続)	117	23,403,275	1,057	24,737,233	
	通常(R5 第1 四半期精算)	2	16,075	1,057	50,973	
	通常(R5 第2 四半期継続)	119	22,534,075	900	20,280,667	
	異常	0	0	0	0	
	緊急補てん金	119	22,534,075	2,100	47,321,557	
第3 四半期	通常(R5 第1 四半期継続)	117	23,403,275	1,057	24,737,233	43,905,273
	通常(R5 第2 四半期継続)	117	22,534,075	400	9,013,630	
	通常(R5 第3 四半期継続)	117	24,005,800	3	71,990	
	異常	0	0	0	0	
	緊急補てん金	117	24,005,800	420	10,082,420	
第4 四半期	通常(R5 第1 四半期継続)	115	23,396,295	1,057	24,729,856	48,810,331
	通常(R5 第1 四半期精算)	2	6,980	1,057	7,377	
	通常(R5 第2 四半期継続)	115	22,528,655	400	9,011,462	
	通常(R5 第2 四半期精算)	2	5,420	400	10,027	
	通常(R5 第3 四半期継続)	115	24,002,140	627	15,049,315	
	通常(R5 第3 四半期精算)	2	3,660	627	2,294	
	異常	0	0	0	0	
計	通常	119	117,190,986	—	272,122,906	395,569,430
	異常	0	0	—	0	
	緊急補てん金	119	69,959,225	—	123,446,524	

〈参 考〉 令和4年度補てん金交付実績

(戸、kg、円/t、円)

区分	種類	対象者	対象数量	補てん 金単価	補てん額	通常・異常補 てん額合計
第1 四半期	通常	117	23,278,756	1,262	29,377,760	140,207,884
	異常	117	23,278,756	4,761	110,830,124	
第2 四半期	通常(第1四 半期継続)	116	23,269,056	1,259	29,295,712	319,418,762
	通常(第1四 半期精算)	1	9,700	1,259	36,636	
	通常(第2四 半期継続)	116	22,821,688	1,365	31,151,569	
	異常	116	22,821,688	11,346	258,934,845	
第3 四半期	通常(第1四 半期継続)	116	23,269,056	1,259	29,295,712	116,818,079
	通常(第2四 半期継続)	116	22,821,688	1,363	31,105,925	
	通常(第3四 半期継続)	116	24,412,153	1,815	44,308,037	
	異常	116	24,412,153	496	12,108,405	
第4 四半期	通常(第1四 半期継続)	115	23,266,236	1,259	29,292,162	126,746,971
	通常(第1四 半期精算)	1	2,820	1,259	3,550	
	通常(第2四 半期継続)	115	22,820,368	1,363	31,104,126	
	通常(第2四 半期精算)	1	1,320	1,363	3,598	
	通常(第3四 半期継続)	115	24,411,393	1,813	44,257,830	
	通常(第3四 半期精算)	1	760	1,813	4,131	
	通常(第4四 半期継続)	115	23,243,820	623	14,480,873	
	異常	116	23,243,820	327	7,600,701	
計	通常	117	93,756,417	—	313,717,621	703,191,696
	異常	117	93,756,417	—	389,474,075	

(2) 飼料価格高騰支援事業

飼料価格が高止まる中で、国から令和4年度第4四半期対策として特別補てん金 197,568,220 円が交付されるとともに、県の経営支援対策として 530,673,100 円が交付された。

事業名	事業内容	実績
配合飼料価格高騰 緊急特別対策事業 ～令和4年度第4 四半期対策～ (国)	配合飼料価格の高止まりによる生産者の負担軽減のため、生産コスト削減等に取り組むことを要件に、令和4年度第4四半期分の配合飼料購入（契約）数量に 8,500 円/トンに乗じた補てん金を交付する。	参加者 113 戸 対象数量 23,243,320kg 交付額 197,568,220 円
配合飼料価格高騰 対策支援事業 (県・6月補正)	令和5年度の配合飼料契約数量に 5,300 円/トンに乗じた額を補助する。	参加者 116 戸 対象数量 100,127,000kg 交付額 530,673,100 円

2) 畜産振興対策

(1) 肉用牛肥育経営安定交付金制度

個体登録申込頭数は、大規模生産者による肥育牛の品種転換等から対前年比92.2%の3,337頭に止まった。

なお、枝肉価格の低迷等から各品種とも補てんが継続実施され、148,686,190円(3,031頭)の補てん金が交付された。

○個体登録頭数及び生産者負担金積立実績(令和5年1月～12月) (頭、円/頭、円)

参加者	品種	個体登録 申込頭数	個体登録頭数	負担金単価	負担金積立額
21戸	肉専用種	1,233 (1,781)	1,343 [1,800]	13,000 (16,000)	20,146,000 (38,766,000)
	交雑種	1,956 (1,677)	1,754 [1,500]	17,000 (19,000)	29,224,000 (28,557,000)
	乳用種	148 (161)	171 [200]	14,000 (19,000)	2,620,000 (4,669,000)
	計	3,337 (3,619)	3,268 [3,500]	—	51,990,000 (71,992,000)

(注) ()内は令和4年実績。[]は計画頭数

○補てん金交付実績(令和5年1月～12月) (頭、円)

月	肉専用種		交雑種		乳用種		計	
	頭数	交付額	頭数	交付額	頭数	交付額	頭数	交付額
1	112	3,669,621	82	1,061,685	15	652,062	209	5,383,368
2	137	11,092,433	82	3,774,793	14	643,896	233	15,511,122
3	125	7,682,636	121	1,263,240	14	795,097	260	9,740,973
4	140	878,343	0	0	12	540,572	152	1,418,915
5	128	6,564,204	114	1,588,451	14	631,386	256	8,784,041
6	123	3,578,484	109	4,929,525	10	322,632	242	8,830,641
7	149	7,745,869	124	5,666,933	13	484,929	286	13,897,731
8	139	13,814,164	120	6,797,194	11	358,023	270	20,969,381
9	142	12,956,103	131	6,951,618	0	0	273	19,907,721
10	178	21,882,352	131	6,706,974	0	0	309	28,589,326
11	189	7,991,802	157	2,545,093	0	0	346	10,536,895
12	186	5,055,480	0	0	9	60,596	195	5,116,076
計	1,748	102,911,491	1,171	41,285,506	112	4,489,193	3,031	148,686,190

(2) 肉用子牛生産関係事業

ア 肉用子牛生産者補給金制度

個体登録申込頭数は、哺育牛の導入調整等から対前年比 94.2%の 516 頭に止まった。

なお、子牛価格は枝肉価格の低下等から低下傾向で推移し、黒毛和種では第 2・3 四半期に 1,836,900 円 (54 頭)、令和 4 年度第 4 四半期にその他肉専用種で 1,961,270 円 (29 頭)、乳用種で 620,100 円 (39 頭) の補給金が交付された。

○個体登録頭数及び生産者負担金積立実績(令和 5 年 1 月～12 月) (頭、円/頭、円)

参加者	品種	個体登録 申込頭数	個体登録頭数	負担金単価	負担金積立額
5 戸	黒毛和種	102 (104)	102 [100]	400 (400)	40,800 (41,600)
	その他肉専用種	27 (29)	27 [30]	4,700 (4,700)	126,900 (136,300)
	交雑種	277 (256)	277 [250]	800 (800)	221,600 (204,800)
	乳用種	110 (159)	110 [160]	1,700 (1,700)	187,000 (270,300)
	計	516 (548)	516 [540]	—	576,300 (653,000)

(注) () 内は令和 4 年実績。[] は計画頭数

○補給金交付実績 (令和 5 年 1 月～12 月) (頭、円)

区分		黒毛和種	その他肉専用種	交雑種	乳用種	計
R4 年度 第 4 四半期	頭数	0	29	0	39	68
	交付単価	0	67,630	0	15,900	—
	交付額	0	1,961,270	0	620,100	2,581,370
R5 年度 第 1 四半期	頭数	0	0	0	0	0
	交付単価	0	0	0	0	—
	交付額	0	0	0	0	0
第 2 四半期	頭数	31	0	0	0	31
	交付単価	34,400	0	0	0	—
	交付額	1,066,400	0	0	0	1,066,400
第 3 四半期	頭数	23	0	0	0	23
	交付単価	33,500	0	0	0	—
	交付額	770,500	0	0	0	770,500
計	頭数	54	29	0	39	122
	交付単価	—	—	—	—	—
	交付額	1,836,900	1,961,270	0	620,100	4,418,270

イ 和子牛生産者臨時経営支援事業

子牛価格の低下に伴い、黒毛和種で基準価格（60万円）を下回った第2・3半期において164,000円（10頭）の支援金が交付された。

○支援金交付実績（令和5年1月～12月）（頭、円/頭、円）

区分		黒毛和種	その他肉専用種	計
R4年度 第4 四半期	頭数	0	0	0
	交付単価	0	0	—
	交付額	0	0	0
R5年度 第1 四半期	頭数	0	0	0
	交付単価	0	0	—
	交付額	0	0	0
第2 四半期	頭数	6	0	6
	交付単価	16,400	0	—
	交付額	98,400	0	98,400
第3 四半期	頭数	4	0	4
	交付単価	16,400	0	—
	交付額	65,600	0	65,600
計	頭数	10	0	10
	交付単価	—	—	—
	交付額	164,000	0	164,000

ウ 繁殖雌牛増頭関係事業

2事業を実施し、延べ4戸・14頭に対して2,130,000円の奨励金を交付した。

事業名	実績
山口県肉用牛経営安定対策補完事業	参加者 3戸、交付頭数 4頭 交付額 380,000円
生産基盤拡大加速化事業	参加者 1戸、交付頭数 10頭 交付額 1,750,000円

(3) 施設・機械整備関係事業

ア 畜産高度化支援リース事業

クラスターリース2戸・3件の新規貸付けを行い、年度末の貸付けは延べ13戸・16件となった。

(円)

区分	貸付件数	貸付金額	令和4年度末残高	令和5年度納入額	令和5年度末残高
堆肥保管リース	2戸・3件	11,448,652	4,847,612	526,127	4,321,485
経営リース	7戸・7件	29,396,548	15,792,895	4,026,023	11,766,872
クラスターリース	4戸・6件	16,200,009	4,181,418	2,388,779	9,494,656
計	13戸・16件	57,045,209	24,821,925	6,940,929	25,583,013

(注) 動産総合保険料及び保証保険料を含む。

イ 畜産経営スマート化促進事業(県)

6戸・10件の堆肥成分分析を支援し、178,350円の補助金を交付した。

(4) 養豚及び養鶏経営安定対策

- ・ 山口県養豚協会の賛助会員及び山口県養鶏協会の正会員として、協会運営等を支援した。
- ・ 養豚1戸の畜産クラスター事業(機械導入事業)目標達成状況調査(令和2年度導入分等)を実施した。

(5) 山口県全日本畜産経営者協会事務局業務

- ・ 8月8日(火)に山口市内で令和5年度通常総会を開催するとともに、「世界と日本の畜産情勢2023-課題と展望-」をテーマとした公開研修会を開催した。
- ・ 定期的な畜産関係情報の提供と会員による情報収集を支援するとともに、2協議会(3取組主体)の令和4年度畜産クラスター事業(機械導入事業)の実施を支援した。

3) 会議の開催（理事会及び定時総会）

開催月日	内 容
R5. 4. 21	令和4年度監査（県葵庁舎） 監事意見：特になし 第109回理事会（防長苑） 第1号議案 令和4年度事業報告及び計算書類について 第2号議案 第48回定時総会の提出議題について 第3号議案 その他 〈報告事項〉 ア 令和5年度事業計画及び収支予算について イ 令和4年度の主な会議・行事等への出席状況について
R5. 5. 18	第48回定時総会（防長苑） 第1号議案 令和4年度事業報告及び計算書類の承認について 第2号議案 令和5年度会費の額及び徴収方法、徴収時期の承認について 第3号議案 令和5年度役員報酬総額の承認について 第4号議案 その他 〈報告事項〉 ・ 令和5年度事業計画及び収支予算について
R6. 1. 17	第110回理事会（書面決議） 第1号議案 「給与規程」の一部変更について 第2号議案 「育児・介護休業等規程」の一部変更について 第3号議案 「定年後再雇用職員就業規則」の一部変更について 第4号議案 「特定個人情報等取扱規程」の一部変更について
R6. 3. 15	第111回理事会（セントコア山口） 第1号議案 令和6年度事業計画及び収支予算について 第2号議案 令和6年度会費の額及び徴収方法、徴収時期について 第3号議案 第49回定時総会の招集について 第4号議案 その他 〈報告事項〉 ア 令和5年度事業実績及び収支決算見込みについて イ 令和5年度の主要会議・行事等への出席状況について ウ 事務所の移転について エ 「配合飼料価格差補てん制度にかかる新たな展開方向(政策提案2024)」について